

協定企業名	三菱UFJ信託銀行株式会社
交流行事名	大豊町ゆとりすとパークおおとよ 「三菱UFJ信託・『想い』をつなぐ森」
開催日時	平成27年10月10日(土) 午前10時30分～午後2時30分
開催場所	高知県長岡郡大豊町中村大王 4037-25 ゆとりすとパーク
主な参加者・人数	三菱UFJ信託銀行株式会社(29名)、さわやか大豊(12名)、講師(2名)、大豊町(9名)、大豊町森林組合(6名)、高知県(1名) 総勢59名
概要	間伐作業、木工体験、苔玉づくり
当日の様子	<p>3連休の1日目にも関わらず、三菱UFJ信託銀行の29名の皆さんが交流活動にご参加くださいました。遠くは東京、岡山、香川、徳島からもお越しいただきました。中には、参加2回目という方もおられ、交流活動を楽しみにしていたという声もありました。当日は曇りでしたが、間伐体験には暑くもなく、寒くもなくというちょうどのお天気でした。</p> <p>開会式は、パーク内から歩いてすぐのヒノキ林で行われました。三菱UFJ信託銀行、大豊町町長からそれぞれのご挨拶に続き、日程や注意事項についての説明があり、その後、グループに分かれて間伐体験を行いました。</p>   <p>森林組合の指導職員から、木を切るときの倒す方向、受け口と追い口を作ること、その際の角度、ノコギリの使い方について説明を受けた後、早速、直径20～25cmのヒノキを交代で切っていきます。ノコギリは引くときに力を入れるのがコツだそうです。なかなか倒せずに苦勞もしましたが、木が大きな音を立てて倒れた時は拍手で喜び合いました。</p> <p>枝葉が隣の木に掛かって倒れないときは、森林組合の指導員の方が木回しという道具を使って木を倒していました。</p>     <p>倒した木の切り口からは、ヒノキ独特の香りが漂い、香りで癒された方もいらしたようです。</p> <p>間伐を1時間ほど行い、終了後はみんなで記念撮影をしました。</p>

この後は、ゆとりすとパーク内の多目的棟に移動して昼食です。

昼食は「NPOさわやか大豊」の皆さんが早朝から準備をしてくださいました。地元食材をふんだんに使ったご馳走を、バイキング形式で美味しくいただきました。大豊町ならではの「こんちん」というゴボウ、エゴマを使ったお好み焼きのような料理、色鮮やかなシソのゼリー、ゆずのゼリー、山菜料理、田舎ずしなどなど、お腹一杯になりました。



食事の後は、2班に分かれて講師の指導のもと、木のプレートづくりと苔玉作りをしました。

木のプレートづくりでは、プレートに絵具で塗ったり、どんぐりなどの木の実に飾ったりして、子どもさんも楽しんで作っていました。

苔玉づくりでは、アイビー（常緑つる性低木）の根元を土でくるんだ後、苔を糸でぐるぐる巻きつけていきました。見ると、やるとでは大違いで、なかなかまん丸なのは難しいようでした。完成した苔玉はインテリアによさそうですね。



閉会式では、高知支店長様のご挨拶の後、各県の入行1～2年目の社員の方から、自然の大切さや、間伐体験で改めて準備、段取りの大切さを実感したなどの感想や感謝の言葉が述べられました。また、大豊町副町長からの挨拶では森林の整備に対する感謝が述べられました。

三菱UFJ信託銀行皆さん、来年も是非大豊町にお越しください。

